

千葉地裁を包囲するデモに立ち、耕作権裁判の勝利判決勝ちとろう

耕作権裁判は、成田空港会社（NAA）が市東さんの南台農地の一部を「不法耕作地」と決めつけ、その明け渡しを求めて2006年に提訴した裁判です。

ところがその場所は、成田市天神峰の専業農家・市東孝雄さんが祖父の代から100年も耕し続けている農地です。父親から引き継いだ農地を日々額に汗して耕し続け、小作料を遅れることなく地主に納めるなど、市東さんに何一つ落ち度はありません。

市東さんが現在耕している農地すべてにゆきない耕作権が存在しています。

●裁かれるべきはNAA

NAAが市東さんの耕作場所の位置特定に関する唯一の証拠として出してきた「同意書」「境界確認書」は、筆跡も印鑑は偽造されたものでした。NAAは地主との底地買収にかかわる報告書などの文書について「一切存在しない」とウソをつき、裁判所の文書提出命令にも従わず、提出を拒み続けました。

違法・脱法の限りを尽くしてきたNAAこそが裁かれなくてはなりません。

●農民の未来がかかった闘い

「国策」の名によるデタラメな農地を取り上げは、日本農業の現実を象徴する縮図です。市東さんの農地を守る闘いは、農民の未来がかかった闘いです。

千葉地裁がNAAの農地強奪にお墨付きを



南台農地でピーマンを収穫する市東さん（23年10月26日）



南台農地からNAAに迫る新年デモ（25年1月12日）

与えることなど許すわけにはいきません。

千葉地裁を包囲し、必ず勝利判決を勝ち取り、南台農地を守り抜きましょう。仮執行など不当な判決（上級審を待たずに執行できる）が出た場合は、ただちに実力阻止態勢に立ち上がりましょう！

農地は私の命



市東孝雄さん

耕すものに権利あり。私にとっては農地は命、農地がなければ農民は死んだも同然なんです。誰が見たってこの裁判は負けるはずがないんです。

動労千葉を先頭とする闘う労働組合、関西生コン支部、港合同との連帯、そして市民、学生、何よりも国策と闘っている沖縄・福島・三里塚を一つの闘いとして、体が続く限り畑を耕していきたい。皆さんにおいしい安全な野菜を食べていただき、「おいしかったよ」の一言を聞くことだけが私の誇りの結晶だと思っています。

皆さんと共に三里塚58年の闘いをさらに盛り上げ、農民の誇りにかけて命の農地を守っていききたいと思います。

（三里塚全国集会での発言 2024年10月13日）

市東さんの南台農地を守ろう！ 強制執行許すな！



有機無農薬の野菜が実る南台農地（24年4月15日）

「まずは執行官を呼べ！」の声を無視して迫る機動隊とスクラムを組み対峙（23年2月15日）

3・24 千葉地裁包囲デモ 3・30 天神峰現地闘争へ

成田空港会社による違法・不当な農地明け渡し請求から18年。成田市天神峰の専業農家・市東孝雄さんの南台農地をめぐる裁判（耕作権裁判＝4面に解説）が3月24日に判決を迎えます。

1966年の閣議決定以来、私たちは膨大な自然環境を破壊し、地元住民の農地と暮らしを奪って暴力的に進められてきた成田空港建設と体を張って闘ってきました。

再びの強制執行を絶対に許すわけにはいきません。3・24千葉地裁包囲デモー3・30天神峰現地闘争に駆けつけ、南台農地を守り抜きましょう。

千葉地裁包囲デモ ・耕作権裁判判決

3月24日（月）正午
千葉市中央公園集合
集会後地裁に向けてデモ行進
午後2時 開廷
（千葉地裁601号法廷）

天神峰現地闘争

3月30日（日）午後1時
市東さんの南台の畑集合
→NAAに向けてデモ行進

三里塚芝山連合空港反対同盟

（連絡先）千葉県成田市天神峰63市東方

TEL：0476-35-0087

<https://www.sanrizuka-doumei.jp/>



ブログ



X(ツイッター)

市東さんの農地強奪実力阻止

戦争のための空港機能強化粉碎!

中国への戦争構える米トランプ政権

アメリカ第2次トランプ政権は戦後世界支配の破たんからの巻き返しをかけて、中国を「最も強力な危険な敵」と名指しし、体制転覆も含めた戦争を構えています。

石破政権もまた過去最大の8兆7005億円の軍拡予算案を国会に提出し、戦時総翼賛体制をつくらうとしています。アメリカと共に中国への侵略戦争を構えて沖縄・南西諸島への陸上自衛隊基地・ミサイルの設置、弾薬庫建設などをすすめ、大規模軍事演習を繰り返しています。

さらに政府は、全国28カ所の「特定利用空港・港湾」を指定し、民間の空港・港湾を自衛隊や米軍の大型爆撃機・軍艦が利用できるようにするため滑走路の延伸工事や港湾の護岸工事を進めています。

成田は兵たん拠点

成田もまた、安保法制で成田を自衛隊・米軍の軍事物資や兵隊を運ぶ兵たん拠点・出撃拠点として位置づけられています。

成田空港会社（NAA）は、「成田空港の更なる機能強化」と称して、①第3滑走路新設、②B滑走路3500m化、③発着時間の朝5時～深夜1時への延長を2029年3月末までに行おうとしています。

これは成田空港の軍事空港化＝戦争のために他なりません。

「空港機能強化」は、今ある国内最長の4千m滑走路に加えて、大型貨物機、B52爆撃機の離着陸が可能な3500m滑走路2本を整備するものです。

NAAは、さらに「『新しい成田空港』構想」（下図参照）を打ち出し、巨大新ターミナルと新貨物地区設置をもくろんでいます。「国家プロジェクト」としての軍事拠点づくりに他なりません。

農地強奪は反戦運動つぶし

戦争準備を進める石破政権にとって軍事空港の完成と戦争反対の声を抑え込むことは焦眉の課題です。

私たち反対同盟は当初から「軍事空港絶対反対、農地死守・実力闘争」の原則を掲げ、



民間空港である徳之島空港に自衛隊を乗せて降り立った大型輸送機C2 (23年11月10日 鹿児島)



南台農地 への字誘導路 市東さん宅 天神峰農地

多くの民衆と共に成田空港の完成を阻んできました。国・NAAは、市東さんの農地を奪うことを通して、私たちが59年にわたって貫いてきた反戦の砦（とりで）としての三里塚闘争をつぶすことをねらっています。

強制執行許さない!

2023年2月、NAAは半世紀ぶりの農地への強制執行で市東さんの天神峰農地・営農手段を奪い去る暴挙に手を染めました。私たちは全国から駆けつけた仲間と共に体を張って闘い、闘う団結を守り抜きました。闘う意志を奪うことを目的とした反戦運動つぶしの攻撃を敢然と打ち砕き、市東さんは営農を再建し、闘いの継続を宣言しています（4面）。

あれから2年、NAAは鉄板フェンスで囲い込んだ天神峰農地を荒地にしたまま放置しています。強制執行で奪う緊急性・必要性がなかったことは明らかです。

NAAは残る南台農地を再び強制執行で奪おうとしています。私たちは全国の仲間と共に

「平素から自衛隊利用を」

「自衛隊があらゆる空港を運用できることが重要」(2023年1月20日)「(成田空港など)滑走路が長い空港は部隊の運用上の有効性が高い」(2022年12月8日)

<浜田靖一防衛大臣(当時)の発言>



に農地強奪実力阻止に立ち上がります。

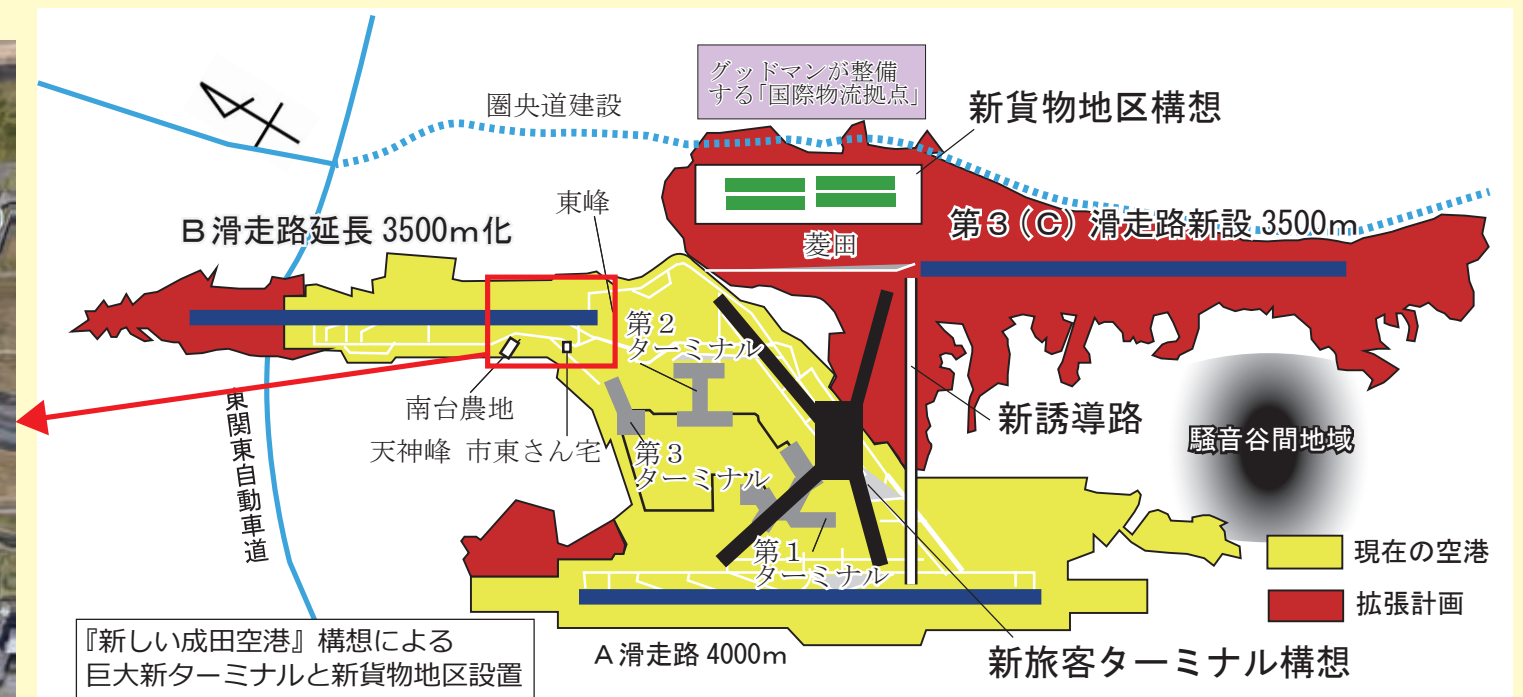
農地を守り戦争とめよう!

3・24ー3・30を通した市東さんの農地を守る闘いは、トランプ・石破による中国への侵略戦争を阻む最前線の闘いです。

全世界で立ち上がる労働者民衆と連帯し、沖縄・南西諸島の軍事要塞化と闘う沖縄の人々と連帯して成田の軍事空港化を粉碎しましょう。成田空港拡張反対署名にご協力ください。



署名用紙



『新しい成田空港』構想による巨大新ターミナルと新貨物地区設置

①現在の3ターミナルを順次解体し一つの巨大新ターミナルを建造。②分散した貨物地区を統合し新貨物地区を設置。圏央道をはさんだ隣接地区(物流企業グッドマンが整備)と一体で運用。③交通アクセス(鉄道・道路)を再編。新ターミナルに新駅設置。